

スマイル

Smile with your heart



Contents

P2 新年会／書初め

P3 節分、豆まき／ひなまつり／栄養科行事食

P4 特別講演会／学術大会

P5 アンコール研修

P6 とこちゃん体操／訪問リハ、通院リハの紹介

P7 むすびプロジェクト／病院紹介

P8 明生リハ求人案内
ホームページのご案内

新年会



新年会

令和8年1月14日（水）川越プリンスホテルにて明生リハビリテーション病院の新年会を開催いたしました。

毎年恒例の余興や大抽選会、新久喜総合病院院長秋元寿文先生によるじゃんけん大会も大いに盛り上がりました。部署関係なく、交流ができとても充実した時間を過ごすことができました。

今後も良い医療を提供し、地域に貢献できるように職員一同邁進してまいります。

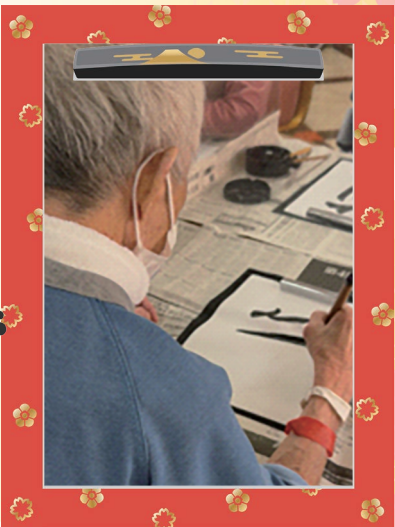
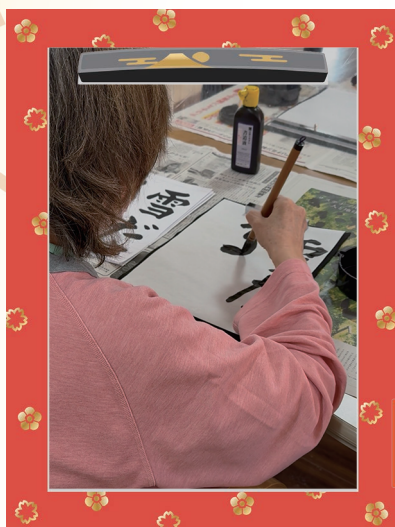
医療連携室 A.Y



新年の行事として、「書き初め」を行いました。患者様はそれぞれ思い思いの言葉を選び、真剣な表情で筆を動かされていました。「迎春」「午」「笑顔」など、願いが込められた作品が並び、穏やかな時間が流れていました。久しぶりに筆を持つ方も多く、「懐かしいね」「楽しかった」と笑顔が広がっていました。今後

も季節を感じられる活動を通して、患者様一人ひとりの心身の回復とその人らしい生活を支えていけるよう支援して参ります。

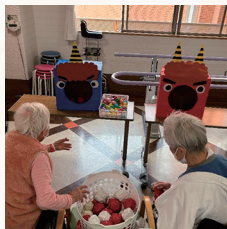
リハビリテーション科 U.M



節分

2月行事は節分、豆まきを行いました。鬼の顔に向かってボールを投げて頂き、沢山のボールを入れた方が勝ちという対戦形式で行いました。中にはリハビリスタッフとの勝負を行う方もいらっしゃいました。皆さん熱中して行って下さり、楽しかったとのお声をたくさんいただきました。悔しいからもう一回！と挑戦される方もいらっしゃり、良いリハビリになっていました。入院中でも季節を感じ、楽しいと感じて頂ける活動をこれからも行っていきたくと思います。

リハビリテーション科 K.K



福笑い

3月12日に福笑いを実施しました。目を隠して実施し思うようにいかずに首をかしげる方や自分の好きなように顔のパーツを当てはめていき細部までこだわり真剣に作成している方など普段みられない表情をたくさんみることができました。作成後はスタッフと笑い合いながら感想を話している姿がほほえましく感じました。

リハビリテーション科 W.S



行事食

1月 テーマ：おせち料理

- ・お赤飯
- ・すまし汁
- ・お節 (かまぼこ、黒豆、伊達巻、栗きんとん)
- ・紅白なます
- ・抹茶ババロア



新年を迎え、寒さが一段と厳しくなってきました。

1月はお節を提供いたしました。

全種類の提供はできませんでしたが、少しでもお正月気分を味わっていただけるよう彩りも意識しております。

来月のテーマは節分でメニューを考案中です。

暦のうえでは立春を迎えましたが、まだまだ冬の寒さが身にしみる毎日です。

2月は節分をテーマに行事食を提供いたしました。節分料理は地域によっても異なるようですが、当院では鰯やけんちん汁、豆まきの気分を感じていただけるよう甘納豆を提供しました。鰯は焼く際に出る「煙」や「強いにおい」が鬼を寄せ付けないと考えられているようです。

来月は「ひな祭り」をテーマにメニュー考案中です。

2月 テーマ：節分

- ・炊き込みご飯
- ・けんちん汁 (豆腐、人参、大根、里芋)
- ・鰯の蒲焼 / いんげん
- ・白菜の浅漬け
- ・甘納豆



献立

3月 テーマ：ひな祭り

- ・ちらし寿司
- ・すまし汁 (豆腐、菜の花)
- ・筍の土佐煮
- ・果物盛り合わせ



春寒もようやく和らぎ、過ごしやすい季節となってまいりました。

今月はひな祭りをテーマに「ちらし寿司」を提供しました。春に旬を迎える「筍」や「ふき」を提供し季節を感じられるメニューとしました。

来月は4月「さくら御膳」をテーマにメニュー考案中です。

特別講演会

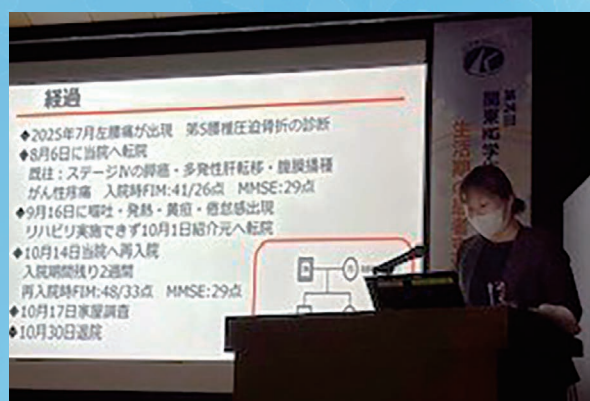
二日間にわたり外部講師を招き、リハビリ職員向けに「起立・着座動作の評価とアプローチ」をテーマとした座学及び実技を実施しました。実技では評価から介入までの流れを具体的に確認し、患者様一人一人の個別性に留意した多彩な手技を実践的に学べたことで、日々のリハビリの現場に直結する内容であったとの声が多く寄せられました。今回得た学びを今後のリハビリに反映し、患者様へ還元していきたいと思っております。

リハ科 N.C



学術大会

第24回関東KG学術大会にて「家屋調査では問題が解決しなかった一例」という症例報告を行いました。今回学術のテーマは「生活期支援」でした。地域包括支援システムの中で回復期病院に勤務しながらどのように生活期に関わる事が出来るのか悩みました。当院では看護師が積極的に家屋調査に同行しています。退院後の生活を具体的に知る



事ができ、入院中の退院支援に直接結びつくようになりました。今回、家族全員に障害があり、患者自身が家庭を切り盛りしていた家族へ、退院後に電話訪問をしました。生活期の様子を知ることができ、回復期リハ看護師として大きな学びになりました。

看護部 N.M

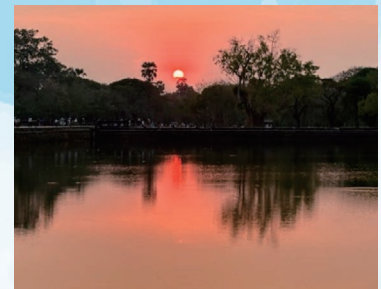


アンコール研修

2月20日～24日の間、関東から参加した30名の団長としてアンコール小児病院研修に参加してきました。初日はベトナム航空で約10時間をかけてホーチミン経由でシェムリアップ・アンコール国際空港に到着しました。空港から信号や灯りの無い道を走り夕食をとった後ホテルに到着しました。早速、トゥクトゥクというタクシーに乗り夜風に吹かれてPub Streetという繁華街に出かけ夜のカンボジアを満喫しました。翌日はオールドマーケットとアンコール小児病院見学、夜は記念式典パーティでした。

記念式典パーティではカンボジアの人と一緒に歌に合わせてカンボジア版盆踊りを延々と踊りました。3日目はアンコール遺跡群の見学、最終日はキリングフィールド、トレンサップ湖クルーズ後、最後の晩餐をして帰路に着きました。食事もおいしく下痢もせず、日本語が堪能な現地ガイドのおかげで非常に楽しい旅となりました。

医局 T.Y





所沢市では、「いつでも・どこでも・だれもが」気軽に運動を楽しめることを目標に、平成19年度より所沢市独自の健康体操「とこしゃん体操」が完成し、普及をせ進めています。「とこしゃん体操」は1回約10分の体操で、立ったままでも座ったままでも行えます。首・体幹のストレッチからはじまり肩関節や下肢の運動など全身を使う体操で、心肺機能や筋力の維持向上に効果があります。



訪問リハ

当院の訪問リハビリは、所沢市・入間市・狭山市を中心とした地域の方々に数多くご利用頂いております。

ご自宅内外での歩行や家事動作などの活動の改善を目的としたリハビリや、言語や飲み込みに対するリハビリなどの専門的な訓練をご自宅にて提供させていただきます。

訪問リハビリにご興味のある方は、是非当院までお問い合わせください。

通所リハ

「昨年11月に通所リハビリを開設し、半年が経ちました。開始当初3名でしたが、現在15名となりやっと活気が出てきました。」

アットホームな雰囲気、皆様楽しみながら運動を行っています。50代～90代後半までの方が在籍しており、年齢を超えて交流があることも、皆様の楽しみになっているようです。今後も、皆様が楽しく運動を続けられるようサポートしていきます。」



むすび プロジェクト



「むすびプロジェクト」は当グループのリハビリ病院を退院された患者さんが、その人らしく生きいきと生活していただけるよう、支援するための取り組みです。今回はその取り組みのひとつをご紹介します。

第5回 むすびプロジェクト研修会

ケアマネジャーの視点とケアプラン作成のプロセスを学ぶ

令和7年8月4日、東京品川病院にて第5回むすびプロジェクト研修会を開催しました。現地会場とZOOM合わせて関東カマチグループ職員725名が参加し「ケアマネジャーの視点とケアプラン作成のプロセスを学ぶ」をテーマに、ご講演いただきました。講義では「ケアマネジャーは患者さん本人よりも家族と関わる時間が長く、どうしても家族の介護負担を優先的に考えてしまう。このため病院スタッフの目線で患者さんの声を聞き、私たちに届けてほしい」という具体的なアドバイスも頂きました。また「患者さんの10年後20年後、どう最期を迎えるのかまで考え、長期的な視点で支援内容を検討している」といったお話もあり、退院後に長く続いていく生活期を見据えた退院支援の大切さを感じました。今回の研修を活かし、ケアマネジャーと我々病院スタッフにて情報共有を積極的に行い、質の高い退院支援に努めていきたいと思えます。



▲あおぞらの里 馬橋ケアプランセンター
主任ケアマネジャー 小郷淳弥氏



社会医療法人社団 埼玉巨樹の会

所沢美原総合病院

〒359-0045 埼玉県所沢市美原町2丁目2934-3
<https://tmgh.jp/>

TEL 04-2997-8199

FAX 04-2997-8196



電車ご利用の場合 西武新宿線「新所沢駅」東口下車 徒歩8分

バスご利用の場合 新所沢駅東口 西武バス乗車
「所沢市民体育館」バス停下車 目の前

タクシーご利用の場合 西武新宿線「新所沢駅」東口より約5分

職員募集中!

【募集職種】 看護師・看護補助者
リハビリスタッフ



休日

4週8休
リフレッシュ休暇
年次有給休暇



安心の教育体制!



経験者優遇



賞与 年3回支給!

ホームページのご案内



病院の詳細な内容は、ホームページでご覧いただけます。
ぜひご参照くださいませ。
グループ病院ホームページにもリンクできます。



明生リハビリテーション病院

検索



<https://meisei-reha.jp/>

FB <https://www.facebook.com/meiseireha/>

インスタ <https://www.instagram.com/meiseireha/>



社会医療法人社団 埼玉巨樹の会

明生リハビリテーション病院

■ [西武池袋線] 狭山ヶ丘駅東口下車
徒歩 15 分

■ 車でお越しの際は、時間に余裕をもって
ご来院ください

お問い合わせ

〒359-1106
埼玉県所沢市東狭山ヶ丘 4-2681-2

TEL 04-2929-2220

FAX 04-2939-2136

明生リハビリテーション病院へのご案内



手には**技術**
頭には**知識**
患者様には**愛**を

基本方針

1. 安心・安全な医療
学問的に、技術的に高い水準の安心・安全な医療を提供します。そのために必要な施設・設備の整備拡充に努めます。

2. 回復期リハビリテーション医療
患者さま・家族と医療情報を共有し、入院から在宅まで一貫した、患者さまのニーズに沿った安心できるチームによるリハビリテーション医療を提供します。

3. 地域医療
地域の医療・福祉施設と密接な連携をとり、「寝たきりゼロ」、在宅復帰を目標に誰でも安心して利用できる、回復期リハビリテーション病院を目指します。